

平成 26 年 8 月 5 日

団委員長 様
ベンチャー隊長 様

日本ボーイスカウト宮城県連盟
プログラム委員会
委員長 今 野 利 夫

「第2回 北海道・東北ブロックベンチャースカウトのつどい」
開催参加募集について（通知）

三指 残暑の候、貴団ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成25年度当県連盟担当で「北海道・東北ブロックベンチャースカウトプログラム」を東松島市宮戸字月浜「月浜海水浴場」において行いました。平成26年度は福島県連盟が担当で、別紙「募集要項」のとおり開催されます。是非多くのベンチャースカウトが参加されますよう周知とご案内をお願いいたします。

なお、今回は参加者バディー毎の参加費振込と指定されておりますので、当県連盟経由の申し込み取り扱いは行いません。参加希望者は直接、福島県連盟内に設置されています「ボーイスカウト北海道・東北ブロック協議会事務局」へ、9月15日必着で申し込みをお願いします。

つきましては、当県連盟において参加状況の把握のため、お手数をお掛けいたしますが、参加申し込み時に「申し込み書（写）」を下記県連盟事務局までFAXまたは郵送にてお知らせをお願いします。

弥栄

記

1. 同送文書

「平成26年北海道・東北ブロックベンチャースカウトのつどい」
募集要項一式

2. 宮城県連盟事務局

〒985-0841 多賀城市鶴ヶ谷1丁目4-1 宮城県多賀城分庁舎内
FAX 022-355-6267

平成26年北海道・東北ブロックベンチャースカウトのつどい

募集要項

今年度の「北海道・東北ブロックベンチャースカウトのつどい」は、福島県猪苗代湖畔を舞台に、高度な野外活動の研究をカテゴリーとし、スカウトとしてのスキルの向上と、仲間との友情を育み・信頼・絆を深め、その後のスカウト活動に反映し活性化を図るものです。より多くのスカウトの参加を期待します。

- 1：テーマ ～ 「いざ」というとき研究会 ～
 (災害時に役立つ、私たちのスカウティング・スキル)

- 2：会 場 福島県耶麻郡猪苗代町大字中小松字小平湯 地内
 ※別紙資料1：会場情報(簡易地図)

- 3：期 間 平成26年10月11日(土)の開所式より
 10月13日(月)の閉所式をもって終了する。
 ※集合・解散
 集合 10月11日(土) 13時30分、磐越西線 猪苗代駅に集合。
 【スタッフ自家用車にて現地に移動】
 解散 10月13日(月) 12時00分、磐越西線 猪苗代駅にて解散。
 【11:00現地 閉所式の後、スタッフ自家用車にて猪苗代駅に移動】

- 4：参加資格
 1) 日本ボーイスカウト北海道・東北ブロックのベンチャースカウトで、平成26年度登録済みである者。
 2) 本プログラム参加時に、ベンチャー章以上を取得している者。
 3) 心身強健であり、本プログラム参加者としての自覚と、キャンプ技能を有している者。

- 5：参加申し込み
 1) 原則としてバディーによる参加とするが、端数が出る場合は、3人組での申し込みも可とする。
 ※バディーの編成は自由だが、男女の宿泊テントは別にすること。
 2) 参加を希望するスカウトは、別紙、参加申し込み書ならびに健康調査書に必要事項を記入し、9月15日までに北海道・東北ブロック事務局に郵送すること。
 ※参加申込に係る送料は各自の負担とする。
 3) 送付先
 〒960-8153
 福島県福島市黒岩字田部屋53-5
 福島県青少年会館ボーイスカウト福島連盟内
 ボーイスカウト北海道・東北ブロック協議会事務局 宛

6：参加費

1) 参加費は参加者1人当たり5,000円。(往復にかかる交通費は参加者負担とする)

2) 経費の内訳

(1) 10月11日夕食分から10月13日昼食分までの食材費

(2) プログラム運営費

(3) プログラム資材費

(4) 期間中の救護衛生費

(5) 資料製作費・通信費等の事務費

(6) その他

3) 納入期限

2014年9月15日

4) 参加費の納入方法

※ゆうちょ銀行より振替の場合

※他行より振込の場合

※参加費はバディーごとに納入することとし、申し込み書の名簿1番のスカウトの氏名を
依頼者とする。

※納入した参加費は、他の参加者に振り替えることはできるが、払い戻しはしない。

※参加費の振り込み等に係る手数料は各自の負担とする。

<情報を削除しております>

参加費納入先および納入方法につきましては、各団に送付済みの、この「募集要項書」を
ご覧頂くか、宮城県連盟事務所までお問い合わせください。

7：プログラム内容

1) 事前研究課題について

※別紙資料2 事前研究課題 参照

2) 期間中のプログラムについて

(1) プログラム期間中における日々の生活を、バディーを組み合わせたチーム単位で
野営を行う。

(2) 事前研究課題を基に、研究成果の発表ならびにスカウト間での相互探求の機会とする。

(3) 基本スケジュールに則り、朝礼、スカウトズOWN、プログラム進行等は、スカウトの
自主運営とする。(開所式、閉所式等は執行部にて執り行う。)

3) 事後の取り組みについて

プログラムで学んだ成果について、レポートにまとめ、今後の活動の糧とする。

8：日 程

※別紙資料3 日程表 参照

9：装備

個人、バディーでの装備

※別紙資料4 装備一覧表 参照

10：献立

	10月11日(土)	10月12日(日)	10月13日(月)
朝食		米飯 みそ汁 ベーコンエッグ ふりかけ 漬物	米飯 みそ汁 サバ水煮缶 のり 漬物
昼食	各自持参	パン 牛乳 ソーセージ フルーツ	パン ジュース ハム スライスチーズ
夕食	米飯 ハンバーグ オニオンスープ サラダ	米飯 ポトフ	

※食材、炊具の取り扱いについては、食中毒の予防等、衛生面に十分注意すること。

※基本的な調味料（下記参照）については運営本部にて一括で準備し、小分けの容器を使い都度支給する。

（塩、砂糖、醤油、コショウ、味噌、だしの素、ソース、ケチャップ、マヨネーズ）

※上記の他、執行部よりスペシャル食材の配給があるかもしれません？

11：その他

・問い合わせ先

ボーイスカウト福島連盟

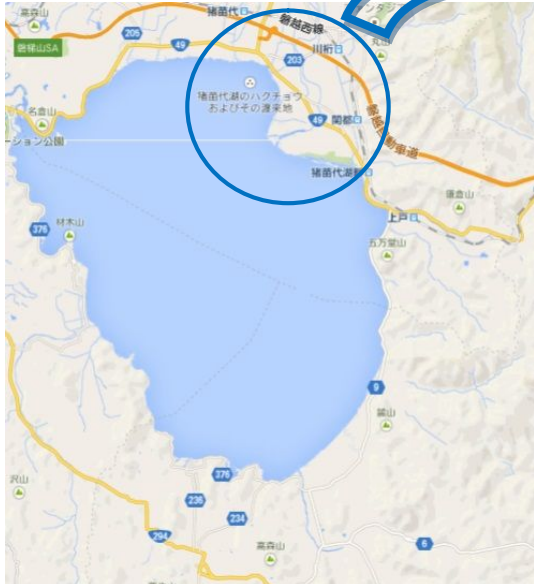
<情報を削除しております>

問い合わせ先につきましては、各団に送付済みの、この「募集要項書」をご覧頂くか、宮城県連盟事務所までお問い合わせください。

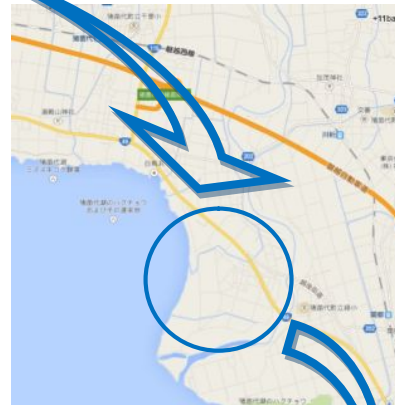
資料1：会場情報

周辺地図

～猪苗代湖～



～小平湯～



～開催会場～



過去5年間の10月の気温

年	平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)
2009年	12.4	21.3	4.8
2010年	13.4	22.2	1.1
2011年	12.3	20.9	2.9
2012年	12.5	23.1	3.5
2013年	14.1	26.3	4.4

資料2：事前研究課題について

○課題

災害時にライフラインが絶たれ、あらゆる生活物資が不足し、不便な生活を強いられることを想定し、厳しい状況下においても快適な環境に近づけるために、身の回りにあるものを、どのような使い方で、どのように活用できるのかを研究する。

【例】・食器の表面にラップを使用することで、洗浄に必要な水資源の節約をする。
・段ボールとゴミ袋を組み合わせ、ポリタンクやバケツ代わりにする。
などなど、簡単なものから、工作能力を必要とするもの、発明品にいたるまで何でも結構です。あなたの自由な創造力を働かせてください。

- ・事業当日、その研究成果を持ち寄り、下記資材等を利用して作成し発表（披露）する。
- ・下記資材以外に使用するものは各自の準備とする。

・プログラム資材一覧

品目	備考	品目	備考
新聞紙		針金ハンガー	
ロープ各種	PP ロープ、麻ひも他	アルミホイール	
ロウソク		ラップ	
ガムテープ	布、クラフトテープ	ペットボトル	500mL、1.5L、2L
ブルーシート		空き缶	スチール、アルミ各種
ゴミ袋各種		レジ袋	
段ボール		割りばし	

※その他、活動地において自然物を活用することも可能とする。

資料3：日程表

	10月11日(土)	10月12日(日)	10月13日(月)
0600		・配給 ・朝食	・配給 ・朝食
0830		・点検・朝礼	・点検・朝礼
0900		・プログラム	・プログラム
1100			・閉所式
1130		・昼食	※昼食配給後解散
1300	・集合・受付		
1400	・開所式	・プログラム	
1430	・設営 ・プログラム		
1700	・夕食	・夕食	
1900	・ナイトプログラム	・営火	
2200	・就寝	・就寝	

資料4：装備一覧表

個人装備一覧			
品 目	数量	備 考	チェック
・制服	1	セレモニー時は正装。記章類は正しく着用する。	<input type="checkbox"/>
・11日昼食	1		<input type="checkbox"/>
・健康調査書	1	個人控（1部は申し込み時に送付）	<input type="checkbox"/>
・保険証	1		<input type="checkbox"/>
・衣類	適	現地の気候（資料1参照）を勘案した、2泊3日の野営に適した作業着、防寒着、着替え等。	<input type="checkbox"/>
・食事関係器材	適	食事は、各種コンロの使用を前提とした調理器材、器具であること。	<input type="checkbox"/>
・テント		男女の宿泊テントは別にすること。	<input type="checkbox"/>
・記録用具		筆記用具、カメラ等。	<input type="checkbox"/>
・米		4食分	<input type="checkbox"/>
・研究課題資材		プログラム資材一覧に記載の無い物	<input type="checkbox"/>
・その他		2泊3日の基本的野営生活に必要なと思われるもの。	<input type="checkbox"/>
<p>※基本的に、野営に関する装備は、すべて参加スカウトが準備するものとするが、以下の品目に関しては執行部で準備し、貸与または支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バケツ ・ナタ ・のこぎり ・スコップ ・セットハンマー 			

北海道・東北ブロックベンチャースカウトのつどい

申し込み書

1	氏名		団号	連盟	第 団	学年	年
	携帯番号			携帯メールアドレス			
2	氏名		団号	連盟	第 団	学年	年
	携帯番号			携帯メールアドレス			
※	氏名		団号	連盟	第 団	学年	年
	携帯番号			携帯メールアドレス			

※=バディが3人になるときのみ記入する。

・交通手段（往復のルート）

往：(自宅～猪苗代駅)
復：(猪苗代駅～自宅)

・10月11日 猪苗代駅到着予定時刻	:
・10月13日 猪苗代駅出発予定時刻	:

・使用燃料の種類（番号を○で囲み、器具のメーカー名を記入する。）

1 キャンプ用ガスカートリッジ メーカー ()	2 卓上カセットコンロ用 メーカー ()	3 ホワイトガソリン メーカー ()
--------------------------------	-----------------------------	---------------------------

※使用する燃料は、執行部で準備し定期的に配給するが、準備数に限りがあることから、大会期間中は節約に努めること。

○健康調査書（2部作成・1部はコピーを取り、個人控えとして当日持参する）

◎健康調査書・個人情報保護に関する文書

記入日	年	月	日	記入者
ふりがな 氏名				緊急連絡先 氏名 (続柄)) TEL
住所				持病
身長 cm	体重 kg	年齢 歳	性別 男・女	
血液型	型RH +・-	コンタクトレンズの使用 有・無		
保護者確認（私は医療行為に伴い生ずる個人情報を事業担当者に伝えることに同意します。） (署名) (印)				

設問

1-1 この1ヶ月の健康状態（該当項目の番号を○で囲み記入部分に所要事項を記入する）
1・健康である。
2・病気をしたが学校を休むほどではなかった。
3・病気の為休んだことがある。
(病名 いつ頃 日数)
2-1 該当する症状（番号を○で囲んでください）
1・便秘をしやすい 2・下痢をしやすい 3・胃痛や腹痛をおこしやすい
4・風邪をひきやすい 5・熱がでやすい 6・扁桃腺がはれやすい
7・目が充血しやすい 8・鼻血がでやすい 9・出血すると止まりにくい
10・疲れやすい 11・貧血を起こし易い 12・時々頭痛がする
13・皮膚が弱い 14・喘息を起こすことがある
2-2 該当項目を○で囲み、所要事項を記入してください。
1.薬品アレルギー ある ・ ない
発症薬品名 《 》
症状 《 》
2.その他のアレルギー ある ・ ない
(食べ物・花粉等) 発症薬品名 《 》
症状 《 》
3.常時服用している薬 ある ・ ない
発症薬品名 《 》
症状 《 》
3・その他生活上、身体上のことで留意することがありましたらお書き下さい。